



「あら、それ初めて知ったわ」。お茶を飲みながら笑顔で話が弾みます。

「娘がインターネットで調べて、『お母さん、これに参加してみたら?』と勧めてくれたのがお茶っこ会なの」と笑顔で話すWさん。7月末から毎週参加しています。新メンバーを温かく迎えながら、近況やエピソードなど話題が広がります。

お世話役の一人、佐藤誠子さん(友の会理事)は、「お茶っこ会に参加して表情がいきいきと変わってくる方もいて、楽しいですね。これから続けたいです。みなさん、気軽に参加してください」と語ってくれました。



お茶っこ会へのお誘い

お茶っこ会は毎週火曜日の10時から12時まで、地域交流サロンよしの亭で開催しています。(奇数月の第2火曜はお休み)

参加費は無料です。お気軽にご参加ください。



2ヵ月に1度の紙芝居も好評です(協力・長町まざらいん)

仙 台 南
健康友の会

友の会だより

第 233 号

2019年9月10日

発行 仙台南健康友の会
〒982-0011
仙台市太白区長町 3-7-26

TEL 248-6702

Fax 746-5146

ホームページ

仙台南健康友の会
で検索

メールアドレス
n.tomonokai@gmail.com

携帯・スマートフォンはこちらから



長崎を最後の被爆地に！

―核兵器は完全に廃絶を―

桂嶋 勇孝（友の会理事）

仙台南健康友の会を代表

し、長崎で開催された原水爆

禁止世界大会に参加してきま

した。目的のひとつは、被爆

地・長崎への千羽鶴の献納で

す。もうひとつは原爆投下の

悲惨さを二度と繰り返さない

千羽鶴は、仙台南健康友の

会の会員の方々が平和への思

いを込めて折ってくれたもの

です。被爆犠牲になった方々

の安寧と世

界平和樹立

を願ひ、平和

公園内の献

納所へ丁寧

にささげて

きました。そ

こから70

0メートル

の原子爆弾

投下地に設

けてある献

納所にもさ

さげ、被爆

された方々

からお礼の言葉

をいただい

てまいりま

した。一羽一



長崎で献納（右が桂嶋さん）

の安寧と世
界平和樹立
を願ひ、平和
公園内の献
納所へ丁寧
にささげて
きました。そ
こから70
0メートル
の原子爆弾
投下地に設
けてある献
納所にもさ
さげ、被爆
された方々
からお礼の言葉
をいただい
てまいりま
した。一羽一

羽折ってくれた友の会のみなさんの思いを伝えてまいりましたので、ご報告いたします。

原爆の惨状と核兵器を使

用させないことも、発信して

まいりました。核の完全廃絶

へ参加者一人ひとりが声を

大にして叫び、大きなうねり

にできました。黄緑色の寄せ

書きTシャツを着用して人

一倍、いや80歳の年季入り

の身体で80倍の声を張り上

げてきました。絶対になんえ

られる信念で、目的と役割を

果たしてまいりました。

いまでも苦しんでいる

多くの方が

いま、長崎は緑豊かな街で

す。原爆投下地点一帯も草花

が多く、放射線量の心配はあ

りません。住む人々に笑顔が

あり、平穏に生活しております。

しかし、一方で74年前の

惨事で今もって苦しんでい

る多くの方がいます。原爆の

被災者なのです。被爆者5名

の体験話を拝聴しまし

た。つらく苦しくすごしてき

た長い年月のこれまでの話

に、真摯に耳を傾けました。

この方のうち、2名の話を紹

介します。



被爆者の三田村静子さんとしっかり握手

◆もうひとりとは田中重光さん、80歳。長崎県原水爆被災者協議会会長。4歳で爆心地から6キロの自宅で被爆。膀胱腎臓がん発症。最近、ようやく被爆認定されたとのこと。被爆仲間が裁判でやっと認定されるケースが多いと言います。被爆者団体が5つあり被爆者認定運動が分散していることが、弱点であるとのこと。

核兵器は

完全に廃絶を

このたび、原水爆禁止世界大会に初めて参加し、核爆弾の恐ろしさを身をもって知りました。熱線・爆風・放射線。この3つが瞬時に炸裂し、一度に襲いかかって破壊的な人道上の結末をもたらすのです。核兵器は完全廃絶が必要です。長崎を最後の被爆地にすることです！

みなさんをお願いした「三大

会原水爆禁止世界大会・宮城

民医連共同組織活動交流集

会・日本高齢者大会（募金）は

165名の方から28万5000

円お寄せいただきました。心

より感謝申し上げます。

お嬢さんも48歳でがんて亡くしましたが、被爆認定はされなかったのが悔しいと言います。気を紛らわすために被爆の絵を描いたり、明るく語り部を務め後世に伝承行動をしている姿が印象的でした。



9月29日(日)は健康まつりへ



多彩なステージとコーナーでお待ちしています

毎年1000名以上がどう
仙台南健康友の会最大の行事・
健康まつり。今年も9月29日
(日)、蛸薬師境内・長町病院北
棟を会場に開催されます。
現在、実行委員会を中心に急
ピッチで準備を進めています。
オープニングは毎年おなじみ
の長町中学校の吹奏楽部のみな
さんの演奏。
また、第二部のオープニング
では初出演の「夢
祭連・粹楽」のみな
さんが、すずめ踊
りを披露してくれ
ます。
今年は、仙台南
高校音楽部合唱団
の皆さんが昨年に
続き出演してくれ
ます。
仙台南高校合唱
団は、8月25日に
開催された「第
71回全日本合唱
コンクール宮城県
大会」で金賞を受
賞するなど、県内
でもトップクラス
の実力です。
健康チェックコ



ゆめまつら すいらく
夢祭連・粹楽のみなさん (出演は10時40分ごろから)

ーナーやこどもコーナーも充
実、模擬店も腕によりをかけて
みなさんに提供いたします。
参加協力券(抽選券つき)は5
00円で販売しています。長町
病院・つばさ薬局、友の会事務室
などで取り扱っています。
どうぞみなさま、お誘いあわ
せの上ご参加ください。

健康まつり実行委員会

仙台南健康友の会



健康まつり

とき:2019年 **9月29日(日)** 午前10時から午後2時(受付は9:30より)

会場:蛸薬師境内・長町病院など

参加協力券:**500円**

(参加協力券は各ブロック・友の会事務局・民医連職員が扱っています)

バザー用品を
募集しています!!
(新品か、使用感のないものをお願いし
ます。また、布団・座布団・せともの類は
は保管場所の都合で遠慮ください)



今年も出演! 仙台南高校音楽部合唱団のみなさん

バラエティあふれるステージ、腕によりをかけた模擬店、健康チェックコーナー、こどもコーナー、掘り出し物バザーなど、魅力満載!
みなさま ぜひ ご来場ください。

主催:仙台南健康友の会 健康まつり実行委員会 電話:248-6702
後援:仙台市、名取市、河北新報社、エフエムたいはく

※雨天でも開催
します。

10 月～11 月は「友の会仲間ふやし月間」

地域にひろげましょう、友の会の輪



全国の「共同組織」(友の会や医療生協組合員の仲間の総称)では、毎年 10 月～11 月に「共同組織強化月間」として、会員を増やしたり、『いつでも元気』を読んでもらう方を広げたり、班を各地域に作ったりする活動にとりくんでいます。

仙台南健康友の会でも長町病院やつばさ薬局など民医連(民主医療機関連合会)といっしょに「仲間ふやし月間」としてとりくみます。

みなさんへのお願い

- ① 友の会の会員さんをぜひご紹介ください。
- ② 読みやすく健康づくりに役立つ『いつでも元気』をご購読ください。
- ③ 各地域で「健康講演会」や「健康相談会」などを開催します。ご参加ください。(内容はお問い合わせください)

読みやすく健康づくりに役立つ記事がいっぱいの『いつでも元気』。民医連の発行する月刊誌で月々 380 円です。

購読の申し込み・見本誌を希望される方は友の会まで。

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

いつでも元気

MIN IREN

2019 9 月号 380 円 好評発売中

巻頭エッセイ / TOSHII-LOW さん

けんこう教室 よりよい眠りのために

地域を見守る友の会 千葉

映画 荻野吟子の生涯

まちなか 熊本県小国町

食と健康 災害に備える時短レシピ

発行＝民医連健康研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階 電話 03(5642)5656(代表) FAX 03(5642)5657

9 月号の表紙は長町病院リハビリテーション科の千葉茂樹医師です

2019 年

平和を語るつと

と き:

10 月 9 日(水)

午後 2 時～3 時半

会 場: 蛸薬師会館 (長町 4 丁目 2-13)

内 容: ● 2019 年原水爆禁止世界大会の報告

代表: 桂嶋 勇孝さん(友の会理事)

● 講演: 「9 条改憲で日本はどう変えられる？」

お話し: 草場 裕之さん (弁護士)

※参加は無料です。



みなさんもチャレンジしてみませんか？

仙台南健康友の会 写真コンクール 2019 年

仙台南健康友の会で昨年に続き写真コンクールを企画しました。みなさんが普段撮っている写真を応募してみませんか？コンパクトデジカメ、一眼、スマートフォンなど、機材およびテーマは問いません。奮ってご応募ください。

♪ 募 集 要 項 ♪

応募期限 **10月19日(土)** 当日消印有効

表	彰	特賞	1 名	5,000 円分の図書カード
		金賞	2 名	3,000 円分の図書カード
		銀賞	3 名	2,000 円分の図書カード
		佳作	若干名	500 円の図書カード

審 査 機関紙編集委員会があたります。

発 表 「友の会だより」11 月号にて 入選作品は掲載いたします。

応募の決まり

- 1 人 2 枚まで 撮影機材・テーマは問いません。他のコンクール等で入選した作品はご遠慮ください。
- 「プロ」(自分でご判断ください)はご遠慮いただきます。
- プリントしたものを郵送するか、電子メールに画像データを添付してお送りください。
- 撮影者、テーマ、コメントをお書き添えください。
- 被写体の肖像権にかかわる問題が生じないように注意してください。
- 応募作品は返却いたしません。ただし、フィルム写真でネガが残っていないものはご希望によりお返しいたします。



昨年の受賞作品より

班から、フロックから



みんなで「わっはっは！」

笑いヨガで

リフレッシュ

ニコニコつゆくさ班

5月の新日本婦人の会主催の「笑う門には福来る・笑いヨガ体験会」を経て、「ニコニコつゆくさ班」の笑いヨガ班会がスタートしました。「前に体験したことがあって、またやりたいと思っていたの」と勇んで参加されたKさん。「一人暮らしだから笑うなんてことないなあ」と言いつて参加したNさん。「笑いヨガ」ってどんなものかどんなものかと興味津々で参加された方たち。村上奈保子さんのリードで笑うこと笑う

こと。みなさん、素敵な笑い顔でした。「またぜひやりたいね」と言いつて別れた次の日、お会いしたら「今ね、昨日の復習してたの」にはびっくりしました。

これからも「笑いヨガ」でリフレッシュ！班員を増やしたいです。

ニコニコつゆくさ班

東海林 智子

オムツの進化に

驚きの声

若林フロック

毎月班会を開催しているいきいきすみれ班。7月は「大人のオムツの使い方」というテーマで開催しました。講師はユニチャーム東北の横田美智子さん。年を重ねるとともに、尿漏れで悩む人も増えます。横田さんはそんな悩みに答える形でさまざまな種類のオムツやパッドを用意してくださり、参加者は手に取って説明を聞いていました。

尿とりパッドに実際に水をたらしてしみこませる実演では、「こんなにたくさん吸収するんだ！」と参加者か



「へ～こんなに吸い込むんだ」

ら感嘆の声も。

「オムツの進化に感心しました」「役に立つ話でした」などの感想が出されるなど、好評でした。

事務局次長・平尾伸二

短冊に願いごとを書き

飾りました

はなみずき班と
ボランティアすみれ会

7月17日、ボランティアすみれ会の仲間と長町病院北棟4階にある有料老人ホームはなみずきに行き、いっしょに七夕飾りを作りました。長町病院地域連携室に実習に来ている学生さんも、がんばって手伝ってくれました。

はなみずきの皆さんは、笑

みんなで楽しく

健康カフェ



長町地域の3カ所の復興住宅で、毎月第一土曜日に1カ所ずつ順番に開催している「健康カフェ」。8月は第二住宅で開催しました。

長町病院の看護師も参加し、住民の方も薬や自分の体調についてさまざまな相談を受けました。「今日はいろんなことが聞けてよかった」と住民の方から感想も。

健康相談、お茶っこの後はみんなでストレッチ体操や手

いながら目をきらきらさせて、一生懸命がんばって作ってくれました。

最後に短冊に願いごとを書き、いっしょに飾りました。飾った七夕を見ながら、おしゃべりし、事務局の村上奈保子さんの淹れたお茶をいただきました。みなさんにとって楽しいひと時でした。

ボランティアすみれ会

佐藤 洋子



色とりどりの飾りをつくりました



質問に答える長町病院の看護師

指の運動。「楽しかったよ」「また来るからね」とみなさん笑顔で会場を後にしました。

地域交流サロン・サークル活動 掲 示 板



◎ 地域公開講座

月 日	テーマ	お話しされる方
9月19日(木)	ご葬儀「そのとき」「そのあと」	渡辺 由之さん(渡源葬儀社 代表取締役)
10月24日(木)	特殊詐欺にご注意!	本田 勉さん(仙台市防犯協会事務局次長)
11月28日(木)	お米の美味しい炊き方	岩井 一剛さん(米工房いわい 代表取締役)
12月19日(木)	みんなで脳トレ	桂嶋 勇孝さん(友の会保健部)
時間: 14:00~15:30 会場: よしの亭 ※事前にお申し込みください。		

◎ お茶っこ会

毎週火曜日 10:00~12:00
(奇数月の第二火曜はお休み)
よしの亭にて



次回のレクレーション企画は、10月8日、
紙芝居です。どなたでも参加できます。

◎ こどもふらっと塾(無料塾)

学校の宿題などを持ち寄り、みんなで楽しく勉強
します。小学生・中学生が対象です。学生ボランティ
アが参加します。

毎月第3土曜日 10:00~12:00
よしの亭にて ※事前にご連絡ください
※10月は第4土曜(26日)に開催します。

うたごえ喫茶 9月以降の予定

9月26日(木)	
10月29日(火)	
11月26日(火)	
12月25日(水)	



時 間: 14:00~16:00
会 場: たいはくく展示ホール(地下1階)
参加費: 友の会員500円、一般800円

「ウナギもおいし
いけど一緒に作った
野菜の煮びたし、ピー
マンもオクラも野菜
が元のままの形なの
がいいね」「先月習
ったパスタ料理、さっ
そく家でかーちゃん
に食べさせてみた」
「あら美味しいじゃ
ないの、月一回の料理

できあがった作品
を味見する食事時間
は合評会。
「ウナギもおいし
いけど一緒に作った
野菜の煮びたし、ピー
マンもオクラも野菜
が元のままの形なの
がいいね」「先月習
ったパスタ料理、さっ
そく家でかーちゃん
に食べさせてみた」
「あら美味しいじゃ
ないの、月一回の料理

8月のお父さんの料理教室
は、半年に一度のカラオケ付
き懇親会。作る料理はウナギ
めし、お吸い物、野菜の煮びた
し、梅キユウリ、水ようかん。
調理が始まると調理実習室
は香ばしいたれの香りが室を
覆い、食欲を刺激される。
「ちよつと甘い?」「いやちよ
つとしよっぱい」の声、先生が
アドバイス「レシピを信用し
ないで、自分の舌を信じて」。
お姉さんも各調理テーブルに
ついていて初級者にと
優しく(?)指導してく
れる。

ただいまメンバー募集中!

楽しく調理、楽しく味わおう!の料理教室

教室もいいもんだわね」

「この後1時からカラオ
ケ、男性2000円女性10
00円です。自由参加です」。
日ごろ喉を鍛えたメンバーは
次の会場へ。(中田 寿人)

メンバー募集!

会場: 太白区中央市民セン
ター4階調理実習室にて
日時: 原則として第3火曜
午前10時から
食材などの費用1300円



先生の指導もていねいでわかりやすいです

募集広告

あなたもヘルパーとしていっしょに働いてみませんか？

宮城厚生協会では下記の 7 事業所で介護員・訪問介護員（ホームヘルパー）を募集しております。

現在、ヘルパー資格・介護福祉士資格を持っていない方で、今後研修し資格を

とって一緒に働く方を募集しています。

下記の要件に合う方は研修費用と研修期間中の給与が保障されます。

興味がある方は、お声をかけてください。

募集期間：2019 年 7 月 1 日～12 月 20 日

募集要件：無資格者（介護職員初任者研修等の受講経験がない方）
研修終了以降も下記事業所で継続的に勤務をされる方
週 3 日かつ週 10 時間以上の勤務をされる方

事業所：ケアステーションしおかぜ（塩釜市）
ケアステーションつくし（多賀城市）
ケアステーションながまち（仙台市太白区）
ケアステーション郡山（仙台市太白区）
ケアステーションいずみ（仙台市泉区）
ケアステーションあゆみ（大崎市古川）
古川民主病院 介護療養病棟（大崎市古川）

※この募集は宮城県の介護人材確保支援事業補助金をもとに募集を行っています。
宮城県の応募定員を超える応募があった場合は、その時点で募集を締め切ります。

問い合わせ先：公益財団法人宮城厚生協会 介護事業部

電話：022-361-1158 担当：野川ちひろ





その② はまざき じゅいち 浜崎 寿一さん (ほっと亭代表・太白区長町)

今年度からほっと亭の代表となった浜崎さんです。



いつも穏やかな口調の浜崎さん

高齢者配食サービスほっと亭で、4月から代表となった浜崎寿一さんをご紹介します。出身は青森県八戸市。卒業後、国鉄(現・JR)に就職しました。新幹線などの工事部門を担当。1980年代の分割民営化の時に所属組合による差別が行われ、職場を追われることになりました。その後気象庁で働くこととなり、観測機器のメンテナンスや外部との交渉などの仕事に携わりました。定年退職後、

「地域の高齢者と話すことができて、生活の苦労が身近に感じられるようになりました」と話す浜崎さん。「ボランティア活動といっても収支が成り立たないと事業を継続していけないので、食数の増減も気になります。スタッフと励ましあいながら活動していけることが楽しいですね」。

友の会会費納入のお願い

友の会の活動は、おもに会員のみなさんからの会費によって成り立っています。

悪政で国民生活が圧迫される中恐縮ですが、今年度の会費の納入がまだの方は、早めの納入にご協力願います。

郵便局から振り込まれる方は、下記の口座にお願いします。

口座番号 02270-2-2460
加入者名 仙台南健康友の会

※郵送の方で納入がまだの方には、振込用紙を同封しています。

また、友の会室でも受け付けております。

なお、経済的事情等で納入が困難な方には「免除制度」もございますので、友の会にご相談ください。



講演や発言から多くのことを学びあいました

2年に1度開催の「宮城民医連共同組織活動交流集会」。13回目の今年は9月1日から2日、松島・ホテル新富亭で開催され、仙台南健康友の会から24名、全体で約130名が参加しました。初日は「民医連の歴史と綱領を学ぶ」というテーマで、太田美季さん(北海道民医連事務局長)の講演がありました。私たちと協力・共同の関係にある民医連(民主医療機関連合会)の成り立ちや歴史、存在意義など、改めて学ぶ機会となりました。天下みゆき県議会議員(元宮城民医連事務局長)からは、村井県政のとくに医療・福祉の問題点が指摘され、「10月の県議会議員で県政を変えよう」と呼びかけがありました。宮城民医連坂田匠事務局長からは「共同組織月間」の提起を受けました。2日目は5つの会場に分かれての分散会。仙台南健康友の会からは「南部ブロックでのお元気ですか訪問の取り組み」「青空健康相談会の取り組み」「地域交流サロンでの多様な活動」「高齢者配食サービス・ほっと亭の活動」の4演題を報告しました。各地域の友の会や医療生協などからも活発なとりくみや悩みなどが報告され、意見交換。お互いの活動から大いに学びあう機会となりました。

事務局次長・平尾伸二

共同組織活動交流集会を松島で開催

おたがいの活動から大いに学びあう

わたしのひとこと

◆久しぶりにペンを

安井 京子(太白区柳生)

久しぶりにペンを持ちました。みなさんのひとことをいつも読んでいて、上手だなあと思つています。しばらく休んでいた私も、これからまた頭を絞りがんばりたいと心がけています。いつも「友の会だより」を楽しみに待っています。

◆絵手紙が紹介されました

森山 好子(太白区鉤取本町)

初めて体験した絵手紙。友の会だよりで紹介されました。しかも実名入りで!! 恥ずかしさに顔を覆ってしまいました。「よくできてるよ」と、私と同じく絵心のない主人のひとことに感謝。

◆これなら安心ですね

渡邊 兼光(太白区ひより台)

前回のおたよりには、ほつと亭のお弁当作りのスナップが掲載されました。ヘアキャップ、マスクをきちんと着用して調理しています。利用され

ている方々も、これなら安心できます。基本のキをまもられてますから。

◆うれしかった!

菅 伸子(太白区西の平)

「わたしのひとこと」に掲載され、うれしかった!

◆友の会だよりが楽しみ

伊澤 とみ子(太白区長町南)

うたごえ喫茶に行くのが楽しみでしたが、しばらくご無沙汰です。いまは友の会だよりが届くと隔々まで見るのが楽しみです。

◆小学生のマナーに感心

菅原 康介(青葉区旭ヶ丘)

今日子どもと一緒に رفتたプールでの出来事。同じレーンで泳いでいた小学生と思われる男の子、「先にいってもいいですか?(どうぞ)」ありがとうございます」とハキハキと話しており、とても感心しました。挨拶など、当たり前の事が当たり前にできない人が増えている中、とても気持ちのいいやり取りでした。



◆感染対策は大事

早川 カオル(太白区西多賀)

長町病院だよりで感染対策の結核の記事を読みました。昭和35年ごろ、結核療養所で働いたことがあります。大変な病気だと身にしみて感じています。市の検診は毎年受けています。

◆毎月の班会を欠かさず

斎藤 レイ(太白区ひより台)

8月で91歳となりました。毎月の班会是一度も欠かしたことはありません。趣味は麻雀、カラオケ。体操も好きで、健康でいるうちは続けたいと思っています。

◆おたよりに感謝

興野 秀子(太白区諏訪町)

体調を崩し入院、やっとホームに戻りました。「友の会だより」や「つばさだより」の記事に、とくに健康について教えられることが多く、感謝しています。

◆初孫がうれしい

浅沼 かつ子(太白区大野田)

私は76歳になろうとしています。初孫が生まれて、本当にうれしいです。いままで

友だちが孫の話をするとそんなもんかなと思っていました。が、やっぱりかわいい実感が。これまで話してくれた友の話を参考に、私も年に負けずに孫と付き合おう。

◆配布協力者に感謝

熊谷 みよ子(太白区山田町)

友の会だよりを配達していただき、ありがとうございます。160名の会員のみなさんが配達してくださっているそうで、感謝いたします。これからもお身体を大切によりしくお願いいたします。

◆健康まつりが楽しい

高橋 啓子(太白区青山)

今年も健康まつりが開催されます。参加するのを楽しみにしています。

◆今年も楽しみ

伊藤 友子(青葉区東勝山)

昨年初めて参加した健康まつり。今年も楽しみです。

◆答えがわかるとうれしい

今野 花子(太白区長町)

頭をひねって考え、答えがわかったときはとってもうれしいです。

「次代への記憶」第5集を発行します

戦争体験や原水爆禁止世界大会参加の感想などをつづり毎年発行している「次代への記憶」。今年は10月下旬に発行予定です。ご希望の方には無料でお分けします。



藤田 洋子(太白区鹿野) ちぎり絵瓜生 美紀子(名取市) 絵手紙相原 和子(太白区長町) ちぎり絵菊地 力治(太白区長町) 色紙絵鈴木 祐子(名取市) 絵手紙

わたしの作品



◆わたしのひとこと続き

◆笑いヨガで友の会に

目黒 きよみ(若林区大和町)

「笑いヨガ」で友の会を知り、初めておたよりします。笑いヨガも楽しく、病院の方も姉がお世話になり多少知っていました。私も身体にいろいろ出てきていますので、ぜひ通いたいと思っています。よろしくお願いいたします。

◆セミの鳴き声に心楽しく

高橋 勝子(青葉区東勝山)

その日も暑い、35度でしようか。プールの帰り神宮の中、汗を流しながらゆっくり歩いていました。と、いつせいにセミが鳴きました。せみしぐれだったらしいのですが、200匹ですか？ものすごくいつせいに鳴いていて、私もこんな混声聞いたことありません。ロシア合唱団顔負けです。ジージー、ミンミン：ほんとにびっくりですが、なんだか心楽しくなりました。まだ自然界、大丈夫ですね。



◆今後楽しみに

安達 勉(東松島市)

お盆で帰仙した際、兄から「友の会だより」を見せてもらいました。今後楽しみにしています。

◆セミはいずこへ

宮内 みよ子(太白区長町)

今年は大雨の翌日初めてセミの声を聞いたのですが、その後セミはどうしたんでしょうか。

◆天気になあれ

酒井 邦利(太白区秋保町)

子どもたちが早くカブトムシを捕れるといいですね。天気になあれ。

◆梅雨明け早く

永浦 郁(太白区三神峰)

今年は梅雨明けが遅いという予報が出されています。早く梅雨明けしてくれるようにと祈っています。

◆いつも楽しみに

今野 洋子(太白区柳生)

友の会だよりをいつも楽しみにしています。

友の会パズル

A～Eまでの文字を並べてできる言葉は

「ヨコのカギ」

① 十字状の「けん(剣)」と穴の空いた「玉」で構成される玩具。

⑤ 他と異なって特色のあること。

⑥ イギリスの首都。

⑦ 旧国名の一つ。現在の愛媛県にあたる。

⑧ 祝儀袋などの右上にある飾り。

⑪ 曼珠沙華(まんじゅしゃげ)の別称です。

「タテのカギ」

① 多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、その長寿を祝う趣旨の祝日。

② 「小異を捨てて○○○○につく。」

③ 「機械」を英語で。

④ くしゃみをするときの声。「○○○○大魔王」。

⑨ 琵琶湖のある県。県庁所在地は天津市。

⑩ 動物園でも人気のある動物で、サイとともにゾウに次ぐ大きな体をしている。

①		②	③		④
F		⑤			
⑥		C			
D		A		⑦	
⑧	⑨		⑩ E		B
⑪					

解答欄

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

▼ 前回の答え

「カフトムシ」

①	ネ	ン	②	キ	ン	③	サ
B	ブ			キ		④	ア
⑤	タ	シ	ヨ	ク	⑥		サ
	マ		⑦	ウ	シ	E	カ
⑧	ツ	A			ロ		ト
⑨	リ	ン	ゴ			⑩ D	ム
							リ

※タテのカギの番号に誤りがありました。お詫びいたします。

応募のやり方

☆ハガキに、答え、氏名、住所、よろしければひとことお書き添えいただき、表記友の会まで。

メール・ファックスでも受け付けます。ホームページ上からも応募できます。

通信は紙面に掲載させていただくこともあります。正解者の中から**10名様**に図書カード進呈。

〆切は**10月20日**(当日消印有効)



当選者はホームページ上では非公開にしています。

当選者

◎7月号のパズルは27名の方からご応募いただきました。抽選により左記の方々に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

聴診器

友人に視覚障害者の方がいます。先日電話があり、「届いている封書を見てほしい」と言われました。役所からの書類で、開封すると年金受給金額が書かれてありました。思わず「これって点字で来ないの?」と聞いてしまいました。「いや、健常者と同じ封筒だが、お金に絡むものはヘルパーさんに頼みにくいからね」と言います。確かにそうです。しかし届いた封筒の中味が読めないとは、本当に理不尽な世の中です。▼彼と行動しているといういる場所で「はつと」させられる場面があります。「信号機も、音声がないので、渡れない」と言います。聞いてみると「信号で停止している車のエンジンの音を聞き分け、横断していたという」。まさに命がけの道路横断です。バスも今でこそ到着時音声案内がありますが、それまではその都度運転手さんに行先を聞いていたとのこと。▼「視覚障害者が住みやすい街は健常者にとっても住みやすい街である」と彼は言います。そういう街になつてほしいものです。

(藪田)